

かしそく新聞

～訪問診療 編～

かつしか心身総合クリニック

「かかりつけ医」として在宅療養をサポート致します！

【認知症の治療に関して①】

【治る可能性のある続発性認知症に関して】

●認知症の主症状である「物忘れ」を示す病気のなかで、続発性認知症といわれる病気のなかには、原因となる病気を治療することで、ある程度の回復が見込めることもあります。▽続発性認知症は、病気やケガなどが原因で発症する認知症で、慢性硬膜下血腫・水頭症・甲状腺機能低下症やビタミンB1欠乏症などの代謝異常が原因で発症する認知症です。▽認知症の患者様を診る医師は、まず続発性認知症の可能性があるかどうかを診断して、治療効果が期待できる場合は、病診(専門病院と診療所)連携で治療計画を進めます。

【アルツハイマー型認知症に対する新薬】

●アルツハイマー病やアルツハイマー型認知症は、ごく早期の認知症であれば、新薬のレカネマブ(レケンビ)とドナネマブ(ケサンラ)を使用することも健康保険で認められております。▽レカネマブは2週に1回、ドナネマブは4週に1回の静脈注射で原則1年半実施することとなりますが、定期的なMRI検査で微小脳出血や脳浮腫等の副作用チェックが必要です。そのために、治療を実施できる医療機関は限定されます。2剤とも高額療養費制度の対象で、マイナ保険証があれば窓口での限度額以上の支払いが不要となります。

〔駒形清則医師:②に続く〕

～編集後記～スタッフのつぶやき～

☆夏の季節、いや、猛暑の季節が今年もやってまいりました。街を行く人を見れば、日傘やハンディファン、ファン付き衣類やネッククーラーが当たり前になっています。ちなみに、今日(8/6)の気温は台北で最高気温 33 度、ここ葛飾区は最高気温 35 度と、なんと台湾より暑くなっています！これからは、気温 40 度も当たり前の夏になっていくのでしょうか。家の窓が割れたり、買ったお米が傷むニュースも聞かれます。今後は考えや意識を改め、熱中症予防のあり方、はたまた日常のあり方まで変えていく必要があるのではないのでしょうか。(K)

医療法人財団ファミーユ

かつしか心身総合クリニック

〒125-0041 葛飾区東金町 1-41-1 桜井ビル 2 階

① ☆外来：心療内科＝永井斐子院長、齋藤友貴医師
内科＝駒形清則医師

② ☆訪問診療
内科＝駒形清則医師、駒形明紀医師
精神科＝米谷充医師

神経内科＝今井壽正医師、西岡健弥医師、平井健医師

※詳しくはホームページをご覧くださいか、お電話にてお問い合わせ下さい。

電話 03-3627-0233